【2023年11月 月間予定表 ―椚辻南校― 】

１１月の予定

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	第４回西京・洛北中適性模試（小6SR対象）
5	日	「土曜特訓」の日時・開催校は、授業にて配付した時間割をご参照ください。
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	『定期テスト攻略講座』（勧修中対象）
12	日	『定期テスト攻略講座』（勧修中対象）
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	休校日 ※自習教室がご利用になれません。
19	日	
20	月	● 進路相談会開始（受験生対象）
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【9月度のMVP】

●中3 O.K さん
文化委員長としての文化祭貢献、合唱コンクールのピアノ伴奏など、多方面で活躍中です！

●中3 T.R 君
入学時から、定期テスト点数が大幅アップ中。授業中の姿勢も完璧です。

●中１ N.K 君
定期テスト、あともう少しでトップクラスだ。がんばれ！ 授業態度はすばらしいよ！！

１１月行事について

●進路相談会
学校の三者面談に先がけて受験校の作戦会議を行います。最新情報をご提供いたします。

【 軸を築く 】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。
人生の三大不幸ってなんだと思いますか？
・「話が上手なこと」
・「文章が上手なこと」
・「愛想がいいこと」
この３つが人生、最大最高の不幸だというのです。

話が上手だと、思ってないことまで言えてしまう。
文章が上手だと、自分がやってないことまで書けてしまう。
愛想がいいと、誰にでも合わせるため、自分の本当の考えを見失ってしまう。
その結果どうなるか？
自分の人生に軸がなくなってしまうのです。
つまり、「人生に軸がない」これが最大、最高の不幸だということです。

では軸とは、なにか？
「なんのために生きるのか？」ということです。
財産を増やすスキルを学ぶのも大事なことでしょう。
夢を叶えるスキルを学ぶのも大事なことでしょう。
でも、それはなんのためか？この命をなにに使いたいのか？
若い頃、自分の人生の軸を真剣に問い始めました。その頃に出会ったのが、吉田松陰です。
日本の未来のために、文字通り命を投げ出し２９歳で首を切られた幕末の教育者です。

「この肉体は一時的なものであり、この心は永遠のものである。
だから、自分の肉体を誰かのために使っている人はいつも輝いている。
反対に、自分の都合にばかり心が振り回されてる人は暗い感じがする。
いつか肉体は消滅する。しかし、まっすぐに生きた心は滅びはしない。
未来永劫、人の心に生き続ける」

「わたしの日本を想う志、人は知らなかったとしても、この蒼天はわかってくれている。
この身体だけみたらちっぽけかもしれない。
それでも、この身で日本の未来をつくる礎を担いたいのです」

「お願いです。ほんとうにお願いです。たった１回負けたくらいで、やめないでください」

吉田松陰

アップルのスティーブジョブズを取材中、
インタビューアーのもっていたipodを見た時、ジョブズは少し不機嫌になったという。

普通、インタビューアーが自分の開発した製品をもっていたら、
ご機嫌になるのが普通。
しかし、なぜジョブズは不機嫌になったのか……。

そのインタビューアーはipodにカバーをしていた。
それが原因だった……。

ipodの初期のタイプは、裏面がステンレスでピカピカでした。
ジョブズはこう言ったという。
「傷がつくのを嫌がって、カバーをしている人がいるけど、
傷こそが、キミだけのものになった証じゃないか」

歴史上の偉人も、現代の成功者も、一般人とはどこか発想の次元が違う。
モノの捉え方や考え方に決してブレがない、ふとーい軸があるのです。

私の命は、子どもたちの教育に、ひとかけらも残さず使い切ろうと思います。
当時、吉田松陰が自分のことより、日本の未来を案じたように、
私は、子どもたちの将来を案じて、今、私にできることをできるだけ、やろうと思います。

軸をもったら、その軸を何事にも負けないくらい強固なものにする。
４０過ぎた塾長山田の
人生後半のミッションです。

塾長　山田　大介